

## 新型コロナウイルスワクチン接種について

現在、新型コロナウイルスワクチンのご案内が行政より来ていると存じます。

その中で、「持病のある方は 主治医に確認のうえで接種するように」と書いてあることがありますが、当院外来と致しましては、以下のような対応をさせていただきます。

下記に記載されている内容に該当されている方は、ワクチンの取り扱い説明書をもとに、ご説明の内容が概ね決まっております。各自内容をご確認いただき、あとは接種会場で担当医師にご確認のうえ、接種を行うか決定して下さい。

なおこの文章をご確認した上で、医師への相談を希望する方につきましては、事前に当院でかかりつけ医の診察予約、または新患外来を受診して下さい。

### 9.1.1 抗凝固療法を受けている者、血小板減少症又は凝固障害を有する者

本剤接種後に出血又は挫傷があらわれることがありますので、しっかり圧迫止血することが必要です。

### 9.1.2 過去に免疫不全の診断がなされている者及び近親者に先天性免疫不全症の者がいる者

本剤に対する免疫応答（効き目）が低下する可能性があります。

### 9.1.3 心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患、発育障害等の基礎疾患を有する者

むしろ新型コロナウイルスが重症化する危険が高い方なので、より接種が推奨されます。一方で、接種後のだるさ、発熱などがあり、持病が悪化したり、うまく普段のお薬を飲めなくなるといったようなことが起こり得ますので、接種後は十分な観察も必要です。

（接種後に重い体調不良があれば、どうぞ当院外来を受診下さい。）

### 9.1.4 予防接種で接種後2日以内に発熱のみられた者及び全身性発疹等のアレルギーを疑う症状を呈したことがある者

### 9.1.5 過去に痙攣の既往のある者

### 9.1.6 本剤の成分に対して、アレルギーを呈するおそれのある者

ワクチン接種後に、他のかたより長く、30分会場に待機いただきまして、アナフィラキシーなど重いアレルギー反応が起きないか観察する必要があります。

## 9.2 腎機能障害を有する者

接種要注意者である。

## 9.3 肝機能障害を有する者

接種要注意者である。

※厚生労働省およびワクチン添付文書より一部抜粋